



平成 22 年 2 月 9 日

各 位

会社名 ソラン株式会社
代表者名 代表取締役社長 千年正樹
(コード番号 9750 東証第一部)
問合せ先 管理本部 財経統括室長 南 直人
(TEL. 03-5427-5551)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 10 月 26 日に発表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 50,000	百万円 2,240	百万円 2,240	百万円 1,130	円 銭 43 13
今回発表予想 (B)	46,300	1,300	1,070	500	19 08
増減額 (B-A)	△3,700	△940	△1,170	△630	—
増減率 (%)	△7.4	△42.0	△52.2	△55.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	61,402	3,252	3,176	1,885	68 07

2. 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 42,400	百万円 2,040	百万円 2,040	百万円 1,030	円 銭 39 31
今回発表予想 (B)	39,000	1,200	1,020	600	22 90
増減額 (B-A)	△3,400	△840	△1,020	△430	—
増減率 (%)	△8.0	△41.2	△50.0	△41.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	52,054	2,919	2,871	1,496	54 06

3. 修正の理由

当第3四半期（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）連結会計期間におけるわが国の経済は徐々に回復の兆しが見受けられるものの本格的な景気回復には至っておりません。

また、当IT業界においても、企業の設備投資およびソフトウェア投資の抑制が依然として継続しており、先行きが不透明な状況が続いております。

そのような環境の中、当社グループの売上高は主要取引先である金融業・製造業などの受注量の減少により予想を下回る見通しとなりました。

利益面においては、内製化の推進による外注費および諸経費の削減施策を実施し、利益確保に努めましたが、金融業向け一括開発案件で当第3四半期から来期にかけて計画よりも費用が増加する案件が発生いたしました。

このことにより、当第3四半期に受注損失引当金4億51百万円および仕掛品の減額1億26百万円、合計5億77百万円を売上原価に計上することとなりました。

以上を踏まえて、連結および個別の業績予想を上記の通り修正することといたします。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上